

学校だより

Nakijin Times

水無月（みなづき）

令和4年6月9日 今帰仁小学校

2022 June Ninth(9th) Thursday (木)

文責：校長 屋良 篤

Number 12

梅雨空が続く今日この頃ですが、保護者の皆様はいかがお過ごしでしょうか。さて、6月に入り学校では、子ども達が運動会練習に汗を流す光景を見ます。それぞれの学年の団体演技やリレーなどを一生懸命に頑張っています。梅雨で運動場でその練習があまりできませんが、晴れ間を見れば、これぞチャンスとばかりに外でも練習をしてもらいます。1,2年生の玉入れは、練習から本番さながらで両手で球を投げる子も見られます。やる気の現れですね。本番が楽しみで3,4年生は団体競技で「今帰仁タイフーン」をやります。3人で棒を使って走る競技ですが、コーナーを回る時のチームワークが練習の秘訣です。練習でコツをつかみ取り本番で生かしてほしいですね。5,6年生はエイサーに取り組みんでいます。女の子のチョンダラーも結構いますよ。大太鼓、パーランクー、旗持ちなど友達同士で体の動きを見ながら、かっこよく練習している姿が頼もしいです。本番にご期待ください。

県立名護高等学校附属桜(さくら)中学校 令和5年開校

昨年も紹介しましたが、中高一貫教育校として、名護高校の敷地内に附属桜中学校が設置されます。県内の県立ではこれまでに、開邦高校、球陽高校、与勝高校に附属中学校が設置されていて中南部が主でしたが、北部の子ども達にも進路の選択幅を広げ、自分の将来に向けた志を早めに持ち、グローバル社会の人材育成を目的に設置されます。今の6年生から受験対象となります。(受験科目：国社算理、面接、学校独自検査作文など。英語はありません。の予定。9月ごろに要項があるようです。)単に、中高一貫校やレベルの高い高校に行くことが目的ではなく、自分の将来を考え、〇〇の仕事を目指したい、将来〇〇をやりたい、そのためにどのような科目のある高校又は専門学校や大学等に進むとよいのかを考え、地元の今帰仁中学校や北山高校をはじめ、より幅の広い進路選択肢から選んでほしいと思います。ご家庭でも是非、話題にしてみてください。詳しくは下の基本構想(案)をご覧ください。↓

沖縄県立名護高等学校附属桜中学校 基本構想(案)

名護高校フロンティア科の教育目標

- 郷土に誇りを持ち、フロンティア精神(開拓精神)の涵養を図り、国際性に富み、グローバル社会で活躍できる資質能力を育む。
- 語学力、コミュニケーション能力、プレゼンテーション能力を高め、あらゆる分野で活躍できる人材を育成する。

特色ある名護高校フロンティア科の教育内容

- 国公立大に照準を合わせたカリキュラム
- 7校時授業による十分な授業時間の確保(週3日)
- 探究活動・探求型学習の充実
- 2年生から「理系探究科」「文系探究科」へ
- カナダ研修の実施(全員参加)
- 全国模試等を活用し充実した進路指導

名護高校フロンティア科の主な進路先(H29~R2)

- 国立大学
 - 大阪大(R1)、九州大(R2)、神戸大(R2)
 - 広島大(H29・R1)、熊本大(H29)、筑波大(R1)
 - 千葉大(H29・R1)、筑波大(R1)、長崎大(H30)
 - 東京学芸大(R1)、琉球大・医(H30・R1)
 - その他県外・県内国公立大(H29~)
- 私立大学
 - 慶応大(H29)、上智大(H29・R1)、中央大(H30)
 - 早稲田大(R3)、青山学院大(H30)
 - 立命館大(H29~R1)福岡大(R1・R2)、国際基督教大学(R2)、第一薬科大学(R2)、拓殖大学(R2)、名城大学(R2)、日本大学(R2)

附属桜中学校の教育目標等

- 教育理念
名護高校校是：「文武両道」を基本とし、いかなる変化にも主体的に対応できる人材を育成する。
- 教育目標
中学校・高等学校の6年間で、地域の教育資源を活用した教育活動を通じ、国際化や社会の変化へ主体的に対応できる生徒の育成を図る。併せて、幅広い知識と教養を身に付け、他者と協働して課題解決できる資質能力の育成を図る。

特色ある附属桜中学校の教育内容

- 外国語教育の充実
- 理数科目などの先取り学習
- 全国模試の実施
- 中高連携した進路指導体制
- 中学校段階から大学進学を見据えた取組
- 充実した夏期講座等の開設
- 異文化交流・海外研修
- 高等教育機関・研究機関等との連携
- 中高合同の行事・生徒会活動・委員会活動

名護高校の主な海外派遣実績(令和元年度)

- フロンティア科カナダ研修 2年生 71名
- 普通科台湾研修 2年生 95名
- 国の事業
 - ・トビタテ!留学JAPAN 韓国 3名
 - アメリカ 2名
 - ・日韓高校生交流事業 韓国 1名
 - ・KAKEHASHI Project アメリカ 23名
- 県の事業
 - ・国際協力パートナー事業 ベトナム 1名
 - ・芸術文化国際交流プログラム 台湾 1名
 - 中国 1名
 - ・国際性に富む人材育成留学事業 アメリカ 1名

開校までの主なスケジュール

- 令和4年4月：開校準備室開設 8月：入学者決定実施要項公表(県)、9月：入学者募集要項公表
- 9月：学校説明会 11月：出願受付 12月：検査等実施
- 令和5年1月：結果通知 2月：入学者オリエンテーション 3月：開校準備
- 4月：入学式・開校式典